

# 柏市に九年の歳月をかけて「七福神」を設立

## 設立代表の濱田秀雄さんに聞く

柏市文化連盟の賛助会員でもある濱田秀雄さんは、柏に七福神を設立するため設立代表として、長い間尽力されてきました。その濱田さんに、設立の動機、目的などを聞いてみました。(黒原)



濱田 秀雄 氏

## 七福神とは

お話をお聞きする前に七福神について調べてみました。

七福神の福の神は、人々が将来に絶望し、神頼みしたくなるような時代背景に流行るようです。いったい誰が作ったのかは色々な説があり、歴史のひもを解いてみると面白い。

大黒天、弁財天、毘沙門天はインドのヒンドゥー教の神様であり、また福祿寿、寿老人は中国の道教で祭られた星の神様で、布袋尊は死後に神格化された中国の实在の人物と言われております。これに日本で人気のある「恵比須様」を加え、七福神となったと言われております。

## 柏市の発展のためにも七福神を

ことの発端はおよそ9年前、市内在住の歴史愛好家・赤間栄太郎さんが「七福神が松戸・流山にはあって柏にないのは寂しい。柏市にも設立しよう」と、幸町弁財天の世話人でもある濱田さんに熱心に相談されました。「街の発展にもつながり、足を運ぶことで健康増進にも役立ち、また人が集まり経済効果も期待できる。神仏とはちょっと違ったモニュメントとして街のイメージづくりを促進し、柏市のランドマークともなれば」と判断。設立代表を受けました。

濱田さんは、早速「街づくり柏七福神の会」を設立、柏駅周辺の寺社などへ参加を呼びかけ、以後4年3か月の歳月を費やし、第1号(神像の設置と入魂式)を設立しました。七福神の設立はその後着々と進み、今年5月には最後の「寿老人」が香取神社(戸張)に設置され、下記の地点に7柱が設置されました。柏市の新しいパワーポイントとして、天気の良い日はぜひとも足を運んでパワーを賜りたいものです。



① 毘沙門天

七難即滅

花井大洞院  
花野井1757



② 恵比寿天

福寿無量

香取神社  
旭町2-7-23



③ 弁財天

知恵倍増

幸町弁財天  
柏4-10-22



④ 福祿寿

招福安泰

豊受稲荷本宮  
豊四季972-14



⑤ 寿老人

無病長寿

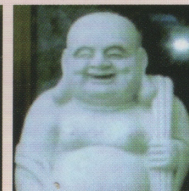
香取神社  
戸張  
平成29年  
5月吉日設立



⑥ 大黒天

商売繁盛

神明社  
塚崎1460



⑦ 布袋尊

福德円満

福満寺  
大井1708